

## The words of songs

### ワイズソング いざ立て

- 1 いざ立て 心あつくし 手を挙げ 誓いあらたに  
われらの モットー守る ふさわし  
その名ワイズメン  
絶えせず めあて望み この身を 捧げ尽くさん



- 2 歌えば 心ひとつに とものがき  
ひろがり行きて 遠きも 近きも皆 捧げて  
立つやワイズメン 栄えと 誉れ豊か  
まことは 胸にあふれん



### YMCA の歌

- 1 若人の あつきいのりは100年の歴史をつづる  
とこしえの 望みに燃えて さかえありYMCA  
われらまた こぞりて立たん
- 2 開拓のみむねかしこみ 福音のみ旗はすすむ  
地の果ての 国々までも ひかりありYMCA  
われらまた 勇みて行かん
- 3 民族の へだてとりさり 手をつなぎ一つとなりぬ  
もろともに 心合わせて みのりありYMCA  
われらまた 誓いて勝たん



ホ ス ト ク ラ ブ : 奈良クラブ  
サブホストクラブ : 和歌山クラブ・大阪サウスクラブ・大阪河内クラブ  
大阪長野クラブ・大阪泉北クラブ・和歌山紀の川クラブ  
協 カ ク ラ ブ : 京都トップスクラブ



ワイズメンズクラブ国際協会

第29回 西日本区大会

Let's enjoy

Let's enjoy

2026.06.13  
なら100年会館 ホテル日航奈良  
Nara Centennial Hall hotel nikko nara

## 第29回西日本区大会プログラム

2026年6月12日㊦

〈前夜祭〉 於：KOTOWA 奈良公園 Premium View  
司会 鉄谷 明 (大阪サウスウィズメンズクラブ)

時間	プログラム
18:15~20:30	前夜祭プログラム

2026年6月13日㊦

〈会議と集い 午前の部〉 於：ホテル日航奈良

時間	プログラム	会場
8:30~9:45	役員会・準備役員会	5F 天空・百合
10:00~11:30	代議員会	4F 飛天A・B
10:00~11:30	メネットアワー	4F 羽衣
10:30~11:45	元理事懇談会	5F 百合
10:30~11:45	担当主事の集い	5F 桔梗

〈西日本区大会〉 於：なら100年会館 大ホール  
司会 向井 千恵子 (和歌山紀の川ウィズメンズクラブ)

時間	プログラム
12:45~	開会 理事入場 バナーセレモニー
13:10~	開会式 来賓挨拶・祝辞・理事挨拶 メモリアルアワー 代議員会報告 奈良傳賞
14:15~	ミニコンサート
14:50~	部長報告・主任報告 表彰・理事表彰 引継ぎ式

〈西日本区大会 懇親会〉 於：ホテル日航奈良  
司会 前田 敏宏 (奈良ウィズメンズクラブ)

時間	プログラム
18:00~20:25	懇親会プログラム

## 奈良傳賞



熊本ひがしクラブ 菅正康ウィズメン

生年月日 / 1947年5月23日

## ● ウィズ歴 43年 ●

- 1983年 熊本クラブ入会
- 1987年 熊本ジェーンズクラブ チャーター会長
- 1988年 九州部 EMC 事業主査
- 1994年 日本区 BF 事業主査
- 2004年 西日本区 EMC 最優秀ウィズメン賞
- 2017年 西日本区最優秀ウィズメン賞

## ● YMCA 歴 43年 ●

- 1983~1985年 コミュニティカレッジ事業委員
- 1988~1989年 21世紀をのぞむ3か年検討委員会委員長
- 1991~現在 ながみね FC 運営委員長
- 2006~2008年 熊本 YMCA 議長
- 2006~2018年 熊本 YMCA 常議員 (2009年と2013年を除く)
- 2015年 公財理事長・学法理事長・学法評議員

35歳で熊本クラブに入会。1987年、熊本ジェーンズクラブチャーター会長として移籍。同クラブでウィズスプリットとは？良いクラブとは？常に求めて談議するクラブライフを経験。2004年、熊本ジェーンズクラブがスポンサーとなり、熊本ひがしクラブをチャーターする際に移籍。「防災プログラム」を提案し、地域の各団体の協力を得て、地域の防災・防犯意識を高めるべく努力された。2012年、玉名市の実家庭にメンバーと共に、ぶどう棚を造り、以来、「クラブオリジナルぶどうファンド事業」を展開中。2016年、熊本地震発災時は自らも被災しながら、ながみね FC 自主避難所において、医師として医療相談に応じられた。

人との交流を大切に、どの集まりにおいても一人ひとりが輝くことに重きを置く。また「ウィズは家族で参加することに意味がある。さらにクラブは一つのファミリーである」と唱える。「友人が一人増えれば、人生の道が一本増える」が座右の銘。どのような人間と出会い、仲間になれるかで人生の豊かさは決まる。これが醍醐味の一つ、と常に言う。若い世代にウィズダムを伝えるのが現在の使命とされている。



西日本区理事  
中井 信一

## 『歓迎の辞』

第29回西日本区大会、歴史と文化の香り高い奈良の地にお越し下さり有難うございます。阪和部メンバー一同厚くお礼を申し上げますと共に、笑顔で皆様をお迎え出来ます事を喜んでいます。単日開催ですが、一年の集大成として有意義な大会になります事を願っています。全国各地よりお越しの皆様には、遠路はるばる奈良までお運びをいただき、誠にありがとうございます。なかには「鹿に会うのも楽しみの一つ」とお考えの方もおられるかも知れませんが、どうか鹿だけでなく、日頃会えない仲間との出会いも同じくらい大切にいただければ幸いです。さて、奈良はわが国のはじまりの地とも称され、長い歴史の中で人々の祈りと学びを育んできた特別な場所です。その悠久の時と流れに思い

を馳せますと、私たちワイズメンズクラブの日々積み重ねている活動も、未来へとつながる大切な一歩であることを改めまして実感いたします。大会テーマを『寄り添う!! 忘れない!!』と致しました。東日本大震災から15年、世界の中でも故郷を離れなければならない方々や辛い思いの中で過ごす方々にも思いを馳せる気持ちをYMCA、ワイズ共に一緒に持てればと思います。今期の理事主題は『世界中の仲間とYYY ライフを楽しみましょう!!』とし、西日本区各クラブの皆様には様々なYYY活動を展開して頂きました。改めまして、感謝申し上げます。この大会を通じ皆様と共に笑顔溢れるひと時をYYYで楽しみ、素敵な思い出をお持ち帰り頂ければ幸いです。



日本YMCA同盟  
総主事

## 太田 直宏

## 感謝

みなさん、こんにちは。この度、日本YMCA同盟の総主事に就任いたしました太田直宏です。

私は1988年創立の宝塚ワイズメンズクラブのチャーターメンバーであり、出向した岡山でも今日までワイズの一員として歩んでまいりました。ワイズ歴38年、私のYMCA ライフはワイズメンズクラブなしでは語れません。これからはそのご恩を、総主事という職責を通じ、皆様と共に歩むこととお返ししていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

第29回西日本区大会が盛大かつ厳かに開催されますこと、心よりお祝い申し上げます。また、中井信一理事をはじめとする役員の皆様、そしてメンバー一人おひとりの一年間にわたる尊いご奉仕に、深く感謝を捧げます。

不安定な社会情勢の中にあっても、今期の主題「世界中の仲間とYYY ライフを楽しみましょう!!」の通り、皆様

ユースと共に、そして我々YMCAと共に笑顔で歩んでくださったことは、大きな希望でありました。

5年目を迎えたウクライナ避難者支援、3年目となる能登半島災害支援など、風化させることなく寄り添い続けてくださったこと、そして「Y's SDGs Youth Action」におけるユースへの伴走支援。これらワイズの皆様との協働は、YMCAに連なるすべての人々を勇気づけるものでした。

現在、日本YMCAは「世界YMCA Vision 2030」を指針とし、分断の進む社会において「互いを認め合い、ポジティブネットのある豊かな社会を創る」ことを目指しています。

ワイズの皆様からの揺るぎないご支援、そして困難な状況にある人々への温かい眼差しは、我々の活動の最大の支えです。

皆様の益々のご発展を祈念し、就任のご挨拶と感謝の言葉とさせていただきます。



東日本区理事  
山下 真

西日本区の皆様におかれましては、日頃より東日本区に対し温かいご支援と励ましを賜り、心より御礼申し上げます。

我々にとって敬愛する兄弟であり、良きパートナーである西日本区の皆様へ、深い敬意をもってご挨拶申し上げます。

このたび、歴史ある斑鳩の里・奈良の地において、西日本区大会が盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。交流を楽しみ、友情を確かめ合うこの大会が、皆さまにとって実り多きものとなりますようお祈りいたします。

西日本区の皆様からは、これまで東日本区に多くの励ましをお寄せいただきました。

とりわけラオスYMCAへの取り組みは、「ふくしまにYMCAを」という我々の願いに道を示し、大きな勇気を与えてくださいました。

また、東日本大震災に際しての皆さまの復興支援の働きは、先週、宮城県石巻

市で開催された東日本区大会の準備にあたり、関係者の心に改めて深く思い起こされたところでございます。

西日本区のますますのご発展を祈念するとともに、東日本区もまた、皆さまから誇るべき良きパートナーとして認めていただけるよう、一層の努力を重ねてまいります。

SDGsユースアクションをだけでなく多くのプロジェクトが両区の協働によって発展していくことを心より願っております。

東日本区では、次期会長・部役員研修会において、「運動を支えるものはクラブライフの楽しさである」という原点を改めて確認しました。この思いは、世界のワイズメンに共通するものと確信しております。大会期間中は、どうぞ存分に楽しんでいただければ幸いです。

本大会を契機として、より良き人生と生きがい求めつつ、YMCAと地域を巻き込みながら共に歩んでまいりましょう。



2025-26年度  
国際会長  
エドワード・オン

スローガン：共に、より強く

中井理事、西日本区のクラブの皆さま、日本の美しい都市・奈良にて開催される西日本区大会の準備と開催にあたり、心よりお祝いの言葉を申し上げます。貴区は、卓越したリーダーたちのもと、成長、献身、奉仕を絶えず維持してこられました！会員の高齢化や退会者がいるにもかかわらず、3月末にて39名の純増を達成されたことは、皆様の努力の賜物であり、大変感銘を受けます。理事主題、モットー「あなたに寄り添う。あなたを忘れない」は、会員同士が結束し、互いに支え合うよう促していると思います。実際、これは私の2025-26年度のスローガンにも合致しています。数字以上に、地域社会奉仕プロジェクトを通じて、皆様の影響力が輝かしく表れており、人々の心に触れ、地域社会を活気づけています。それぞれの取り組みは、奉仕と卓越性という皆様の団結した精神

の証です。新しいクラブを加えて地域を拡大することは、地域を活性化し、強化することにつながります。貴区のクラブは、他国の地域社会を支援するための重要な国際プロジェクトや意義ある活動にも貢献して頂きました。これには、「マラリア撲滅キャンペーン」、「タイム・オブ・ファスト」、そして「アレクサンダー奨学金基金」への寄付などが含まれます。皆様の並外れたご尽力、協力、そして寛大さは、より明るい未来を築き、私たちのビジョンを実現するための礎となっています。信仰に基づき、私たちの目標を信じ、献身的に、そして思いやりと愛を持って奉仕致しましょう。これからも人々を鼓舞し続け、謙虚に奉仕し続け、先導し続けてください。皆様が築いてくださった基盤があるからこそ、これからの道のりはさらに希望に満ちたものとなるでしょう。



アジア太平洋  
地域会長  
田上 正

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区「第29回西日本区大会」の開催を心よりお祝い申し上げます。今期、西日本区では、中井信一理事が就任時に掲げられた「笑顔を忘れず、『夢』『笑顔』『仕掛け』『F.O.R.』を常に意識した活動」を軸に、創意工夫を凝らし、積極的かつ意欲的な活動を展開されました。「世界中の仲間とYYY ライフを楽しもう!!」との理事主題のもと、RDE Summit やアジア太平洋地域大会、地域会議への積極的な参加と発信を重ねてこられたことに、深い敬意を表します。さらに、副題「あなたに寄り添う。あなたを忘れない」は、私の主題「Act now with faith and love」信念と愛を持って行動しよう！」を具体的に体現し、力強く支えていただきました。心より感謝申

上げます。次期役員研修会等におけるLecture型から双方向型Learningへの転換は、時代の要請に応える先進的な取り組みであり、組織のさらなる成長に資するものと拝察いたします。EMCにおいても、ことあるごとにV字回復を力強く呼びかけられ、その成果が着実に結実しつつあることは誠に喜ばしい限りです。Y's × SDGs Youth Action 2026においては、ワイズとユースの協働が着実に根付き、広がることに大きな期待を抱いています。結びに、本大会開催にご尽力されました濱田勉実行委員長をはじめ奈良クラブ並びに阪和部の皆様、関係各位に深甚なる敬意と感謝を表し、本大会のご成功と西日本区のさらなる発展を心より祈念し、祝辞といたします。



奈良YMCA総主事  
上地 信親

ワイズメンズクラブ国際協会、第29回西日本区大会の開催を心よりお祝い申し上げます。「いにしへの都」奈良ようこそお越しくださいました。県内は現在放送中のNHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」で脚光を浴び、大和郡山市を中心に盛り上がりつつあり、また世界遺産等の観光地は、近年特に外国人観光客が増え、賑わいを見せています。ご承知の通り、8世紀の奈良（平城京）は「シルクロードの終着点」と呼ばれ、単なる地方国家の首都ではなく、ユーラシア大陸のネットワークと直結した国際都市でした。東大寺の正倉院には、ペルシャやインド、中国から渡ってきた宝物が今も眠っています。

現在の世界情勢に目を向けると「新しい戦前」感じずにはいられません。奈良では、いにしえより国際交流を行い、異なる文化や価値観を認め合ってきた歴史があり、世界平和のルーツと言えるのではないのでしょうか。奈良の地より、ワイズメンズクラブ、YMCAが共に力を合わせ、「すべての人を一つとする」活動を力強く発信してまいりましょう。今大会の開催にあたり、中井信一西日本区理事、濱田勉実行委員長をはじめ、各クラブの皆様のご協力により開催されますことに感謝と敬意を表し、すべてのご来訪の皆様にご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶



奈良クラブ会長  
木下 修平

皆様、歴史色づく悠久の都奈良ようこそお越しくださいました。奈良は国際観光都市として、世界中の方が訪れてくださいます。まさしく世界の仲間が集うに相応しいこの奈良の地を、歴史や文化、風土と共に楽しんでお過ごしいたきたいと思います。今回の西日本区大会、奈良クラブの全員が、皆様の想い皆様の心に残る大会にすべく、幾重にも時間をかけて懸命に磨きあげてきました。

今回の西日本区大会での交流が、皆様とのより強固な繋がりをづくり、混迷を極める世界情勢の一助となればと心より願っております。



西日本区大会  
実行委員長  
濱田 勉

「あをによし奈良の都は咲く花のおうがごとく今盛りなり」と、今から1300年前の奈良時代に、平城京の繁栄をたたえて詠まれた万葉集の有名な短歌です。ようこそ奈良の地に越えたいいただきました。今から18年前の第11回西日本区大会が同じ会場で開催され、その時にご参加いただいた方もおられるのかと思います。今回は単日開催という事もあり、タイトなスケジュールであっても心に残る大会になるようにと工夫をこらして、企画いたしました。大会会場の「なら100年会館大ホール」は、1階席だけで800名収容の大きな会場ですので、皆様ゆったりとご参加

いただけるのではないかと思います。各種のセレモニーや報告の中合でのミニコンサートもお楽しみください。時間のご都合が可能な方は、是非奈良公園の散策にお出かけください。国の天然記念物に指定されている1400頭を超える鹿が歓迎してくれる筈です。西日本区大会は奈良で開催したいと言われた中井理事に応え、この大会が中井理事の取り組みの集大成として成功に導かれるように、全力を尽くしますので心よりお願いいたします。『あをによし奈良の都に集う我らワイズのこころは今盛りなり』



近江八幡クラブ  
檜山 秋彦ワイズ

2025年7月24日逝去  
享年82

故人の信念を持った姿勢は一貫しており、妥協せず、誠実に語り、筋を通す生き方は、多くの友人・仲間に信頼と親しみを与えて下さいました。地域の歴史に詳しく、趣味の山歩きなど日常の出来事を交えながら、笑顔で話される姿を懐かしく思い出されます。



大阪泉北クラブ  
飯沼 眞ワイズ

2025年7月26日逝去  
享年76

いつももの静かだが存在感が有り頼りになる仲間でした。教えて頂いた事、助けて頂いた事も沢山あり今も感謝しています。博学で郷土愛が強く「鉄道ファン」で地元南海電鉄の話題は一晩語り明かす。大の阪神タイガースファンで史上初の「連覇」に向けて頑張ってる選手を「天国」から見守って下さい。



熊本ひがしクラブ  
馬場 淑之ワイズ

2025年8月25日逝去  
享年52

DBC 交流、ジャガイモファンド、ながみね祭、防災まつりなどのクラブ各事業や YMCA サービス事業に持ち前の体力と包容力、明るさで貢献。会員増強に熱意を持ち、自分たちの活動を重ねることが、ワイズメンズクラブの魅力伝える手段であると感じる。2児のパパ。



神戸ポートクラブ  
鈴木 誠也ワイズ

2025年9月5日逝去  
享年81

クラブチャーター会長であり、お亡くなりになる今年度まで、私たちのクラブをリードしてくださいました。また、第13代西日本区理事として、平和と環境を大切にする思いを多くの人に伝え、クラブでは、チャリティーコンサートを推進し、その思いは現在に伝わっています。



彦根シャトークラブ  
富田 宗宣ワイズ

2025年9月9日逝去  
享年55

若手の中心的な存在で、クラブ内やびわこ部でも要職を歴任されてきました。持ち前のフットワークの軽さでキャンプ場の整備にも大活躍されていた姿が目に見えます。お酒と楽しいことが大好きな人でした。心よりご冥福をお祈りいたします。



西宮クラブ  
宮地 京子メネット

2025年10月8日逝去  
享年85

2004年10月に宮地清ワイズが逝去された後、特別メネットとして、主にクラブのメネットさんのリーダー役として活躍された。美味しいお酒とお料理が大好きで、宮地メネットの周りには笑顔が絶えなかった。YWCA を通じて、ホームレスさんへのおにぎり提供や、晩年はベトナムなどの海外の奉仕活動にも積極的に参加された。



大阪西クラブ  
松本 武彦ワイズ

2025年10月17日逝去  
享年89

松本さんお疲れ様でした、あなたの何事に対しても純粋な心にも感謝し、尊敬しておりました。理事を引き受けられた時も躊躇せずにお引き受けいただき感謝しました、ゆっくりお休みください。



大阪サウスクラブ  
有田 和子ワイズ

2025年10月27日逝去  
享年77

明るい笑顔で周りの皆さんを囲んだ輪の中心には、いつも有田和子さんがいることでした。大阪サウスクラブの中堅メンバーとして、今期は阪和部の役員も担っておられた彼女でしたが、去る2025年10月27日、(77歳)に突然天国に召されました。彼女のサウスクラブ入会は2007年1月で、本日まで会長も2回ご奉仕されています。



奈良クラブ  
水田 典男ワイズ

2025年12月6日逝去  
享年71

大学時代は奈良 YMCA のリーダーとして活躍し、卒業後は奈良交通㈱に入社。定年後、2021年7月に奈良クラブに入会された。奈良 YMCA では常議員及び監事に就任され、奈良クラブ会長在任中に食道癌で逝去された。美食家で酒や音楽など趣味が広く、これからの活躍が期待されていた。ご冥福をお祈りします。



大阪センテニアルクラブ  
隅田 保ワイズ

2026年1月6日逝去  
享年83

隅田ワイズがクラブ会長の折、私たちの IBC クラブ、香港 Bauhinia Club は Betty Lai さんが会長でした。隅田会長が日本への招待を提案。隅田会長とクラブの支援を受けて、ご夫婦での来日が実現しました。当時は大変な円高で、海外からの訪問者には厳しい時代でした。隅田会長の招待は、IBC の友情の架け橋として、今も私たちの記憶の中に生きています。



京都トウビークラブ  
安井 基晃ワイズ

2026年3月14日逝去  
享年57

2026年3月14日、安井基晃ワイズが急性心不全により57歳で急逝されました。14年にわたりワイズメンとして、西日本区書記や新クラブ設立に尽力。家族とワイズを愛した情熱的な安井ワイズの早すぎる死を悼み、メンバー一同、心よりご冥福をお祈り申し上げます。



京都洛中クラブ  
大本 正夫ワイズ

2026年4月8日逝去  
享年75

大本正夫ワイズは、京都洛中クラブ設立以来38年間会長、三役等の要職、また永きにわたり会計職を勤めて頂きました。彼は我がクラブの知恵袋でありムードメーカーでした。彼の人物は温和でメンバーの誰に対しても分け隔てなく親しく接してくれました。彼の話は話題が豊富で、ユーモアがあり、いつも我々を楽しませてくれました。



大阪土佐堀クラブ  
小坂井 義文ワイズ

2026年4月8日逝去  
享年82

小坂井さんは本業の不動産業だけでなく、飲食店など手広く、活動されていて、クラブ内での懇親会や海外からのゲストのもてなし、新入会メンバーの歓迎会など、様々な場面でサポート、クラブを盛り上げて頂きました。心から感謝申し上げます。



京都ウエストクラブ  
山本 幸仁ワイズ

2026年4月13日逝去  
享年56

もの静かで絶対に裏切らない男！例会後には2次会、3次会と付き合ってくれました。Yサ活動に積極的に参加してくれました。8年間の闘病生活。本当にご苦労様です。本来ならウエストでの活躍がもっと沢山見れたのに残念でなりません。さようなら幸仁。私たちを見守って下さい。

## 前夜祭

あらい みえ  
新井 深絵

力強い歌声と温かさ、そして笑いの絶えないステージで、幅広いジャンルの音楽をこなす大阪出身のソウル・ゴスペルシンガー。ソウルフルな英語の曲だけでなく、聴く人の心を元気にしてくれるオリジナル曲も多数。ライブハウスやホールでの活動のみならず、学校や他の教育関連、行政主催のトーク&コンサートも回を重ねている。2005年 Gospel Awards でベストソリスト賞を受賞。2016年11月、日本最大級のCM賞であるACC賞で「クラフト賞」受賞。

みやがわ まゆみ  
宮川 真由美

3歳より鍵盤楽器に親しみ、エレクトーンを中村安子氏に、ピアノを馬場喜子氏に師事。大阪音楽大学ピアノ専攻卒業後、クラシック、ジャズ、ラテン、邦楽、世界の民族音楽など、幅広いジャンルで演奏活動を広げる。大仏フェスティバルでグランプリ受賞。大阪国際室内楽コンクールフェスタ部門で銀賞。躍動感溢れる演奏スタイルに踊るピアニストと呼ばれる。



## 大会ミニコンサート TANGO AISA

かわなみ ゆきえ  
川波 幸恵 (バンドネオン)

福岡県宗像市出身。福岡女子学院音楽科から東京音楽大学に進学。第1回チェ・バンドネオン世界大会優勝者。

かなせき たまき  
金関 環 (ヴァイオリン)

5歳より東儀裕二氏に師事。高校卒業後、渡米し、ニューヨーク・ジュリアード音楽学院へ入学。ジョセフ・フックス教授の門下生となり、ニューヨークを中心に室内楽の演奏活動を行っている。

みやがわ まゆみ  
宮川 真由美 (ピアノ)

3歳より鍵盤楽器に親む。大阪音楽大学卒業後、クラシック、ジャズ、ラテンなど幅広いジャンルで演奏活動を行う。その演奏スタイルから「踊るピアニスト」と呼ばれている。

## むねたけ まさひろ (コントラバス)

5歳よりエレクトリックベースを始めるが、John Coltraneらの影響を受けジャズに傾倒。18歳頃からコントラバスを弾きはじめる。近年はタンゴやジャズなど幅広いジャンルで活動中。

あんどう かな  
安藤 歌那 (ヴァイオリン・ビオラ)

6歳よりヴァイオリンを始める。相愛大学音楽学部および専攻科を卒業。クラシック、ジプシージャズ、タンゴなどを中心に関西で活躍している。2024年7月にアルバム「那由多」をリリース。

## 津軽三味線

おおしろ しんや  
大代 真也

平成2年 津軽三味線内田流家元 内田 實氏に津軽三味線・民謡三味線を師事  
平成3年 全国津軽三味線大会に出場  
同 年 香西かおりファーストコンサート「津軽じょんがら節」バック演奏出演  
平成9年 津軽三味線内田流師範取得  
平成10年 NHK - BS日本のうた「津軽じょんがら」バック演奏出演  
平成14年 全国津軽三味線コンクール大阪大会壮年の部優勝

現在、津軽三味線「やまびこ」の会主をつとめ、日本の伝統芸能である三味線音楽の魅力を後世に伝えるため、大学、音学院ならびにカルチャーセンターにおいて講師を務めている。また、各種イベント・お祭り・パーティー等への演奏活動を積極的にやっている。

おおぐろ けいこ  
大黒 恵子

日本民謡 鈴乃恵会 会主。津軽三味線 内田流師範。大阪市在住。小学5年生より民謡を習い始める。

受賞歴 下津井節全国大会総合優勝  
全国青森県民謡コンクール大阪大会総合優勝  
社団法人大阪みんよう協会大賞総合優勝  
民謡・民舞西日本大会総合優勝

平成27年 第50回産経民謡大賞にて、内閣総理大臣賞を受賞。他。現在、後世の育成に力を入れる傍ら、全国の舞台にて活躍中である。



## 大阪歯科大学ダンス同好会



大阪歯科大学ダンス同好会です！  
2025年に新しく発足された部活で、現在は女子メインに37名で活動中です。

メンバーは初心者も多いですが、経験者が教えたりみんなで大アドバイスし合ったりして、毎日楽しく練習しています。これまで大学のオープンキャンパスや学祭、地域のイベントなど色々なステージを経験してきました。見ている人を楽しんでもらえるようなダンスを目指しています。みんなで心を込めて踊りますので、ぜひ一緒に楽しんでください！

